

英空軍航空・宇宙軍団司令官の訪日について

12月3日、航空幕僚副長 門間政仁 空将は、訪日中の英空軍航空・宇宙軍団司令官アラン・マーシャル空軍中将と懇談を行いました。

門間空幕副長は、9月に実施した航空自衛隊F-15戦闘機等による北米・欧州親善訪問（Atlantic Eagles）におけるコニングスビー基地での対応に謝意を表するとともに、日英空軍種間の緊密な協力関係を更に強化することを確認しました。

翌4日、マーシャル中将は府中基地及び横田基地を訪問し、航空支援集団司令官及び航空総隊司令官等との懇談や、各基地での部隊研修を通じて、空自に対する理解を深めました。

航空自衛隊は、欧州・大西洋及びインド太平洋の安全保障が不可分であり、相互に連関しているとの認識のもと、引き続き欧州における最も緊密な安全保障上のパートナーである英国・英空軍との関係を強化し、地域の平和と安定に寄与してまいります。

